

銚子の魅力を
発信するちょよ!



のい♡銚子

第32回

ふれあい広場 花の名所に
友愛会 さんの巻

銚子に花の newName! 地球の丸く見える丘ふれあい広場再生の秘密を直撃だちょ

「観光客や散歩の人たちがきれいに
なりましたねってよくほめてくれ
るようになった。その言葉が私たち
にとって何よりの喜びです」
会長の伊藤さんの言葉に全員がう
なづく。

友愛会は週4日、愛宕山のふれあ
い広場と地球の丸く見える丘展望館
の周辺で活動するボランティア団体
だ。

活動はとにかく「草との戦い」。
広大な敷地を3週間に1周するペー
スで草刈りするほか、花壇の花を
春・夏に植え替え、草木の剪定、落
ち葉の掃き寄せなど「やりたいといこ
ろを自分のペースで」担当する。



▲この日集まったのは8人。休憩でほっと一息。
左から2人目が会長の伊藤さん。

伊藤さんはかつてこの地に建っ
ていた高神小学校卒業生。市の管理が
追いつかず雑草が生え放題のふれあ
い広場の状況に心を痛め、
「ここは銚子有数の観光スポッ
ト。来てくれた人に良い気持ちに
なって帰ってもらいたい」と2年10
か月前に草刈りを開始。すると口コ
ミで徐々に同志が増え、現在のメン
バーは18人ほど。

「ボランティアに必要なのは時間
と労力と協力者。ここまで広場を整
備できたのは関わってくれた皆さん
のおかげです」
今年、アジサイが当たり年だった
のは、根への追肥と、花の形と大き

さを整えるために昨年すべての花を
剪定したから。切った花は軽トラッ
クの荷台いっぱいになった。

お茶休憩でのおしゃべりは大きな
楽しみのひとつ。「雨が降るとみん
なに会えなくてがっかりしちゃう」
「私は健康のために片道20分歩いて
通ってるの」「くたびれるけど喜び
の方が大きいな」口々に話す皆さん
の表情のはつらつとしていていること!
昨年11月から参加した一番新しい
会員京子さんは、「もっと早く参加
すればよかったって後悔しててくら
い」だ。

6月にはサルビアとマリーゴール
ド、ペントスを植えた。アジサイは
挿し木して今後さらに株を増やす。

「もっともつと花でいっぱいにし
たいな」と声をそろえる皆さん。友
愛会が手塩にかける広場の四季折々
の表情に今後目が離せない。

7月にはヒマワリ、ルドベキアが見
頃を迎えるちょよ!



▲アジサイを楽しみに訪れるファンも多い

ふれあい広場 天王台714
友愛会活動日/月・火・木・土曜日10時~正午

わんぱく登場



ゆうか
浅田 侑花ちゃん
H26年3月生まれ
ほのか
浅田 歩花ちゃん
H29年2月生まれ



かな
長島 加夏ちゃん
H29年7月生まれ

住所、氏名、連絡先、お子さんの名前(ふりがな)、生年月日を記入し、写真を郵送または
メールで送付ください。窓口でも受け付けます。

☎ 秘書広報課 ☎(24) 8823 (郵送) 〒288-8601若宮町1-1 (メール) koho@city.choshi.lg.jp

写真
大募集!



人のうごき 平成30年6月1日現在 人口 62,261人(-121人) うち外国人住民人口 2,082人
男 30,054人(-67人) 女 32,207人(-54人) 世帯 27,439世帯(-13世帯) ※カッコは前月比
平成30年5月中の人口動態 出生 13人 死亡 89人 転入など 124人 転出など 169人